



# ロータリーに輝きを

R.I 会長 ゲイリー C.K. ホアン  
第 2590 地区ガバナー 大野 清一  
Weekly No.2018 号



## 川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB / FOUNDED 1972.7.15

### 会長テーマ：快適なクラブライフと単純明快なクラブ運営の実施

会長 細山 勝三郎  
副会長 小丸 日出夫  
幹事 伊藤 稔  
S A A 内藤 幸彦  
会報委員長 長谷山 尚城

2014～2015  
第 2038 回例会

平成 26 年 10 月 21 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分  
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル 精養軒  
Tel (044) 711-8855  
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山協ビル402号  
Tel (044) 722-4331 Fax (044) 722-6334  
E-mail:k-naka@galaxy.ocn.ne.jp  
HP <http://www.kawanaka-rc.com>

### 例会報告

開会点鐘 細山 勝三郎 会長

司会 小丸 日出夫 SAA 委員長

合唱 「それでこそロータリー」

お客様紹介 桝木 國義 親睦活動委員

ゲストスピーカー  
高橋 輝男 様  
(ミスター高橋)

NPO 法人  
日本チューブ体操連盟貯筋俱楽部  
理事長

### 今後のプログラム予定

| 10月・11月      | プログラム名      |
|--------------|-------------|
| 第4例会 10月 28日 | 卓話<br>情報収集会 |
| 第1例会 11月 4日  | 休会          |

### 出席報告 渡邊新治出席委員長

| 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 出席率    | 前々回修正出席率         |
|-----|-----|-----|--------|------------------|
| 46名 | 39名 | 7名  | 92.86% | 欠5名 MU 0名 97.62% |

対象外 4 名

対象外 4 名

市川 宏 会員 中田 泰光 会員 小山 政吉 会員 三木 治一 会員  
井上 裕司 会員 小島 満 会員 高木 洋一 会員

本日の欠席者

### ニコニココーナー

細山勝三郎君：本日は、元新日本プロレス審判部長 ミスター高橋様、ようこそお越し下さり有難う御座居ます。卓話楽しみにしております。

小丸日出夫君：高橋輝男様 本日は当クラブにお出で頂き誠に有り難う御座います。

「ミスター高橋レフリー」の時代の新日本プロレスには、血を熱くして夢中に成ってテレビを見て居た事を思い出します。特にアントニオ猪木とタイガー・ジェットシンとの対戦は、場外乱闘や繁華街での乱闘事件で一般紙の社会面に出

るくらい人気が沸騰いたして居ました。今日はその辺の詳しいお話しが聞けるのが楽しみであります。

伊藤 稔君：高橋様、本日の卓話有難うございます。プロレスは良くテレビで観ましたので話が楽しみです。

小川 慶一君：台風等々何となく慌ただしい感じです。今日は情報集会とか久し振りで伺います。

伊藤 文治君：ご多忙の中、高橋輝男様、卓話を頂きありがとうございます。

白井 正男君：本日、次週例会時に米山祈念奨学委員会よりのお願いです。今年度、地区目標を達成させて頂きますように。現在の経済状況の中ですが、会員の皆様の深いご理解とご協力をお願いいたします。

川口 禮敬君：ミスター高橋さん、卓話ありがとうございます。楽しみに拝聴させていただきます。

小林 敏伸君：高橋様、本日はお忙しい中卓話をおいでくださいましてありがとうございます。楽しみにしておりました。

田邊 進君：高橋様、ご多忙中卓話ありがとうございます。久し振りに血湧き肉躍る気持ちが味わえます。

渡邊 新治君：卓話楽しみにしています。  
本日もよろしくお願ひいたします。

長谷山尚城君：高橋輝男様、昔からプロレスファンだった私は、当然「流血の魔術、最後の演技」を興味深く読ませて頂きました。本日は楽しみにしております。

長戸 隆彦君：ミスター高橋様、卓話を楽しみにしています。

内藤 幸彦君：①ミスター高橋様プロレスファンとしては大変嬉しいスピーチです。とても楽しみにしていました。

②小丸副会長、上原パスト会長、マリマリコンサートのお写真有難うございます。

|    |       |          |
|----|-------|----------|
| 合計 | 13 件  | ¥13,000  |
| 累計 | 266 件 | ¥347,000 |

### 会長報告 細山勝三郎会長

① 中原区ゲートボール協会より秋季大会のご案内を頂戴いたしております。

日 時：11月 4 日(火)予備日 11月 6 (火)開会式：8：30～  
場 所：中原区等々力緑地 催し物広場

出席者：細山会長(協賛金持参)

賞状は小丸日出夫会員に作成いただきありがとうございました。

- ② 地区より 2014-15 年度地区大会第 2 日目本会議 (11/8)  
新会員登壇のご案内が届いております。  
登壇日時: 11月8日(土) 14:35 ~ 14:50(集合 14:50)  
登壇場所: パシフィコ横浜会議センター  
集合場所: 地下1階 ホワイエ  
登壇対象者: 2013年10月19日~2014年11月7日迄にR1への入会手続きを済ませた  
新会員(今回の登壇は新会員)  
新会員よりよろしくお願ひいたします。
- ③ なにはら“ゆめ”区民祭賛助金のお礼が届いております。  
区民祭は10月19日(日)に等々力緑地にて開催されました。
- ④ 中原区交通安全対策協議会より役員会開催のご案内を頂戴しております。  
日時: 11月20日(木) 午前10時から  
会場: 中原区役所 502会議室  
議題: 「年末の交通事故防止運動」の実施について
- ⑤ 川崎鷺沼ロータリークラブ(ホストクラブ)より国際青少年交換学生分担金のお願いが届いております。  
受入学生: リリー・アン・オビング(カナダ・ロンドンRC)  
受入期間: 2014年8月12日から2015年8月上旬  
受入高校: 川崎市立橘高等学校 国際科2年6組 女子高生  
剣道部で活躍中です。  
分担金については今期の会費とともに(6,000円) いただいております。

### 幹事報告 伊藤稔幹事

#### ① 例会変更

- 川崎  
マリーン
- 11月13日(木) 夜間移動例会 3RC合同  
親睦夜間例会  
(川崎大師RC・川崎中央RC・川崎マリーンRC)  
点鐘 18:30  
場所 川崎日航ホテル  
13日はマークアップデスクあります。
- 川崎高津
- 10月23日(木)を10月23日(木)24(金)に変更  
親睦移動例会 熱海「ニューフジヤホテル」
  - 10月30日(木) 休会(定款細則により)
  - 11月6日(木)を8日(土)に変更 移動例会  
地区大会に参加 パシフィコ横浜
  - 11月20日(木) 9:00~移動例会 川崎市立東高津小学校  
高津消防署・高津消防団と共に「防災教室」
- 川崎百合丘
- 10月21日(火) 職場訪問により移動例会
  - 11月11日(火) 8日(土) 地区大会に振替
- 横浜西
- 10月29日(水) 休会(定款第6条第1節により)

#### ② 会報受理

- 川崎鷺沼RC 新川崎RC 横浜東RC 回覧いたします。
- ③ ハイライトよねやま 175号が届いております。回覧いたします。
- ④ 横浜東ローターアクトクラブより 10月第二例会のご案内が届いております。  
日時: 2014年10月24日(金) 20:00~  
詳細は回覧いたします。登録をご希望の方は、登録用紙にお名前をご記入ください。  
事務局に本日中にご連絡ください。
- ⑤ 再来週11/4(火)は、休会となります。

### 卓話『プロレス黄金期を飾った悪役たちの索願』 元新日本プロレス審判部長 ミスター高橋様



ミスター高橋 略歴

1972年、旗揚げ間もない新日本プロレスの誘いを受けてレフエリー兼外国人選手担当として入団。25年間の在籍中には約2万試合を裁き、役員審判部長、マッチメイカーなどを歴任して1998年に引退。以降は某大手警備会社の教育部に2年間、東京都内の私立高校で基礎体力講座の講師を10年間務めた。

現在は、NPO法人「日本チューブ体操連盟・貯筋俱楽部」の理事長として中高年者にロコモティプシンドロームや介護予防のエクササイズを指導。また、プロレス在籍中から行っていた執筆活動も継続しており、これまでに上梓した書籍は「プロレス至近距離の真実」「流血の魔術 最強の演説」「流血の魔術第二幕」「プロレスラー肉体の真実」「小説・東京デンジャラスボーア」「幸運を招く守護色」「ミセスのチューブ貯筋体操」劇画原作「太陽のドロップキック…」など30冊余り。現在は週刊大衆に「悪役レスラー伝」を連載中。

「プロレスはショービジネスである」当節はファンならずとも多くの方々が周知している事実である。ところが現役時代の私はプロレスの秘密、つまり真剣勝負であるというフェークを頑なに守りおしていました。

プロレス会場の客足に陰りの見えはじめた1998年、私は新日本プロレスを引退し、2年ほど某大手警備会社の教育部に就職してから都内の高校で基礎体力講座の講師に就きました。学校でプロレスが話題になることなどまったくなかったある日、私は一人の男子生徒を捉え、「プロレスを観ないのか?」と質問したところ、「あんな八百長は観ませんよ」と返してきたのです。私はカルチャーショックを受けました。その晩は頭から離れず25年間のプロレス生活を振り返り、あれこれと思いを巡らせました。

私は森の中にいて森を見ることがなかったのです。つまり、世間のプロレス観に目を向けようとなかなかたのです。客観的によくよく考えてみると、プロレス人気の低迷は、ファンに真実を隠しとおそうとする時代錯誤にあると気づきました。

私がプロレスを観はじめた昔と違い、現代の若者にはショーに対する偏見など微塵もありません。アメリカ最大のプロレス団体であるWWEはすでに「プロレスはショービジネスである」とカミングアウトしていました。本家のアメリカが新たな路線を走り出したのに、「日本のプロレスは真剣勝負だと肩肘張っていては人気の凋落どころか完全崩壊になりかねない」。そう考えるようになった私は、新日本プロレスの幹部にカミングアウトを勧めましたががにべもなく拒絶されてしまいました。

私は「プロレスを存続させるため」と意を決し、2001年に『流血の魔術、最強の演技・すべてのプロレスはショーである』というタイトルで、プロレスの核心を明かす内容の本を上梓したのです。正直、命がけの決断だったのですが売れ行きは好調で20万部のベストセラーとなりました。

しかしプロレス業界は本が売れば売れるほど「プロレスの秘密を明かした」ということで激怒したようですが直接、抗議してくることはなく無視され続けていました。それでもファンの方からは「真剣勝負だという嘘の垣根を取り払えば八百長ではない」「素直にプロレスを楽しめる」との声を掛けられ勇気をもらいました。

一時期は「プロレス崩壊の危機」とまでささやかれていましたが、奇しくもプロレス業界は長かった不況のトンネルから抜け出し、かつての黄金期を取り戻しつつあります。

出版以来私の身の回りでは様々なことがあります、紆余曲折を経ましたが「プロレスはショーだからこそ面白い」という原点がやっと理解されたのです。プロレスは地元の「善」がよそ者の「悪」を迎え撃つのがアングルの基本図式。いかに凄い悪役が登場するかで会場の入りが違ってきます。つまり、奥行には悪役の存在が絶対不可欠、重要な役割を担っているのです。

新日本プロレス在籍時代の私はメインレフエリーとして、安东尼オ猪木さんが迎え撃つアンドレ・ザ・ジャイアントやタイガース・ジェット・シン、アンドーラ・ザ・ブッチャー、ハルク・ホーガン、スタン・ハンセンらの試合を数多く裁き、また外国人選手の担当として彼らと対戦を共にしました。よそ者の彼らは「悪役」であっても「悪人」ではありません。リングでは決して見せることのない眞の素顔は実に無邪氣。今日は彼らと過ごし、共に操り広げたピヨンド・ザ・マットのとっておきのエピソードを披露させて頂きます。